

令和4年 4月12日

留学生各位

国際文化研究科長

公益財団法人双日国際交流財団2022年度奨学生「追加補充枠」  
の募集について

#### 1. 応募資格

- (1) 大学院正規課程に在学している35歳未満の私費外国人留学生。ただし、令和4年4月1日から在籍期間が1年以上ある者。
- (2) 他の奨学金を受けていない者。
- (3) 日本語による意思伝達が可能である者。
- (4) 給付決定後および給付期間終了後、エッセイ等を日本語で財団へ提出できる者。
- (5) 令和4年度に他の奨学金の受給決定ならびに申請中（直接応募含む）でない者。

#### 2. 奨学金の支給額、支給期間

月額10万円・・・令和4年4月から最長2年間

#### 3. 応募書類

- ・奨学金給付申請書（所定様式）：A3用紙片面印刷2枚組  
※下記、留意事項を確認の上作成すること。
- ・推薦状（様式任意）：指導教員により作成のこと
- ・在学証明書
- ・成績証明書：学部以降、直近のものまで(写し)
- ・経済状況調書（所定様式）：令和4年4月1日現在で作成のこと
- ・在留カードの写し（両面）

#### 4. 留意事項

奨学金給付申請書（指定様式）

- \* 必ずA3用紙で印刷してください。（片面）
- \* 日本語・自筆で記入すること
- \* 第6項及び第7項目（5）（6）は別紙にWord等で記載し添付でも可
- \* 第4項（学歴/職歴）については、高校からの学校（機関）名・在籍（在職）期間を過去のものから記入すること

\* 第7項(1)～(4)については、令和4年4月現在(見込み)で記入すること。なお、授業料は免除されないものとして金額を記入、「免除、又は減額の恩恵を受けていません。」に○印の上、免除申請中の場合は余白に「免除申請中」と追記すること。

5. 提出期限 2022年4月15日(金) 12:00時間厳守

6. 提出先 教務係(Mail: int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp)

※メールで来訪日時を予約の上、提出に来てください。

窓口ではQRコードによる入退室登録をしてください。

7. 選考および決定

本学から推薦された者については、当財団から選考結果が6月末頃に大学に通知される予定です。

8. その他：奨学生に採用された場合の留意事項

奨学生は、給付決定後、日本への留学等に関するエッセイを日本語で提出する必要があります。(エッセイのテーマは、大学の研究に関すること、日本での生活を通じて感じたこと等、自由です) また、給付期間終了後も財団から時折エッセイの提出依頼があります。提出した原稿及びレポートは財団の情報誌やホームページに掲載されます。

以上